

中国：共用自転車の製品品質抜き取り検査結果を発表

中華人民共和国国家品質監督檢驗檢疫総局は、今回初めてとなる共用自転車の製品品質抜き取り検査を実施し、その結果を去る4月4日に公表した。

http://cpzljds.aqsiq.gov.cn/qzyw_1/201804/t20180404_515244.htm

それによると、今回中国の法規に従い7ブランド24製品の製品品質抜き取り検査を行ったが、5ブランド21製品が合格、3ブランド3製品が不合格となった。不合格となった項目は、リフレクタが2製品、トウクリアランスが1製品であり、不合格企業に対しては当該製品の運用停止措置が取られた。

また共用自転車に運用される自転車の製品品質抜き取り検査は今回が初めてであり、業界全体の詳細な調査も併せて実施するという事で、共用自転車を営業しているすべての企業に対し実態把握のため訪問調査も行われた。全中国に64ブランドの共用自転車運営企業があることがわかったが、調査時点で正常に営業を行っている企業はそのうちおよそ1/3の22社にすぎず、廃業や倒産になったところも多いようである。今後新車投入計画のある企業は僅か4社とのことである。変化の激しい模様が窺われる。

なお、国家品質監督檢驗檢疫総局は中国国内向けの数多くの製品の市場抜き取り検査を実施しており、自転車及び電動自転車についても例年夏にその検査結果を発表している。このほか同総局は国内向け製品の品質検査だけでなく、輸出入製品の検査も行っている。

以 上